

目次

第1章 現在の教育風潮にモノ申す！

～こんな塾・学校はいらない～	7
幼稚園児～高校生を指導させていただいて……「根っこ」の部分は？	8
将来日本で暮らすつもりなら、あまり早い時期から英語を学んでも無意味 (どこか有害かもしれない)	8
小学校低学年までに「数量の感覚」を肌感覚で身につけさせる	11
公式の使い方を教えるのではなく、「公式がどのように導かれたのか？」 「なぜその公式を使うのか？」を教える	14
中学受験が子どもをダメにしている!?	16
自称進学校について ～僕・私のことはほっといてくれ!!～	19
本当の「余裕をもった学び」を！ ～これが「ゆとり教育」だ!～	21

第2章 親御さん・生徒さんに望むこと

～私のすすめる学び方～	23
「しつけ」をしましょう	24
子どもが勉強をしないと嘆く前に	25
「失敗する自由」を！	26
勉強を毎日習慣化させる	27
寝てでもできるようになる	27
より具体的にはどうすれば……？	29
音読の効用	30
精密に模写する	30
最後に、そもそも「わかる」とはどういうことか？	31

第3章 これからの日本の教育のあり方を考えましょう

～「戦闘力」を磨こう～ 35

「お金を稼ぐ」ということ 36

ふつうに「メシを食う」ことの大変さ 37

日本ほどフェアな国はない 40

「グローバル人材」になるとは？ 42

第4章 私の数学指導法

～高校数学を中心に～ 45

勉強の基本は学校の勉強にあり（特に高校生）

～教科書をおろそかにするな～ 46

高校数学は「計算力」と「思考力」とが両輪……しかし……

先に回せないといけないのは「計算力」 47

書け！ 書け！ 書け！ 49

「3冊を1回ずつ」やるより、「1冊を3回」やったほうが身につく 50

別解を考える 51

数学入試答案練習 52

高校数学ドーピング (!?) 的勉強法 53

数学とは関係ないですが……時間の使い方 54

第5章 思考研の現場から

①大学受験数学指導と予想問題的中例 57

思考研での大学受験数学講義 実況中継 58

別解を考える 61

予想問題的中例 64

第6章 思考研の現場から

②個人指導の実例	69
私の個人指導 ～1くんの場合～	70
私の個人指導 ～吉之助くんの場合～	73

第7章 思考研の現場から

③計算力強化指導の実例	77
思考研での中学受験生への教材の一部	78
ではどうすれば実戦的な計算力が身につくのでしょうか??	79
母と子の計算問答	80

第8章 日々雑感

	83
「この中で一体何人が幸せになれるんでしょうね？」	84
雑巾を絞って絞って絞りきる	85
明治文語文問題の復活を！	86
京大入試英語をながめていて	88
量をこなす	89
「負けない入試」か「勝ち上がる入試」か	91
猿マネだけでは勉強していることにならない	92
spoilしないように「放っておきつつ……」	93
熱意	95
目利き人材よいづくに	97
親友に会ってきました	99
「おもろい」人間になろう！	101

最終章 あとがき

新時代を生きる君たちへ 103

思考研のご紹介 106